



ヤマトノウミタスケル

# 海洋ごみ対策に 取り組む漁業者が 全国で増えているよ!

※1: 海洋ごみとは、海岸漂着ごみ・漂流ごみ・海底ごみの総称

## ① 海洋ごみの問題と影響

### お魚にも漁業にも悪影響!

海に流れてきたプラスチックごみを、海鳥や海の生き物がまちがえて食べてしまう。漁業で使っていた網やロープが海に捨てられると、生き物がからまって死亡する。こうしたことが続くと、自然環境や海にすむ生き物の居場所に悪い影響をあたえるとともに、景色が汚れる、漁船での漁業活動がむずかしくなるなど、さまざまな問題が生まれる原因になります。

### 海底ごみによる被害

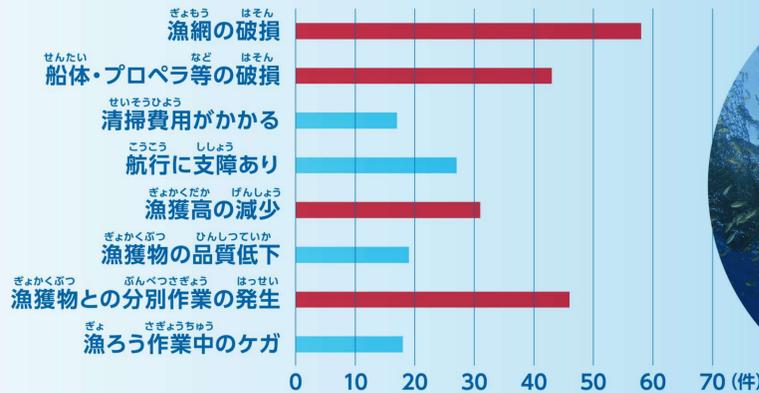


image photo

※出典: 令和5年度水産白書を参照、一部抜粋編集

※出典: 環境省による漁業協同組合アンケート結果より 令和2年 環境省

## ② 漁場の問題



### 網にかかったごみ

網目をおおってしまう  
取りはずすのが大変です。



### 回収された ペットボトル

汚れや生き物が付いていると  
洗う手間がかかります。

### 操業でとれたごみと 漁獲物

ごみと一緒になると  
分ける手間が増え、  
漁獲物の値打ちも下がります。



### 網の爪に かかったごみ

爪が隠されてしまうと  
海底が掘れなくなり  
漁の効率が下がります。



## 海洋ごみの問題は わたしたちの問題!

海岸に漂着したごみを調査したところ、もともと海に捨てられたごみや漁で使っていた道具だけでなく、レジ袋や包装資材、ペットボトルなど、陸地からのプラスチックごみもたくさん見つかりました。海洋ごみの問題を考えるためには、わたしたちひとりひとりが、自分たちの問題として考えることが大切です。

## ③ 漁業者の取り組み

### ボランティアで漁業者がごみを回収!



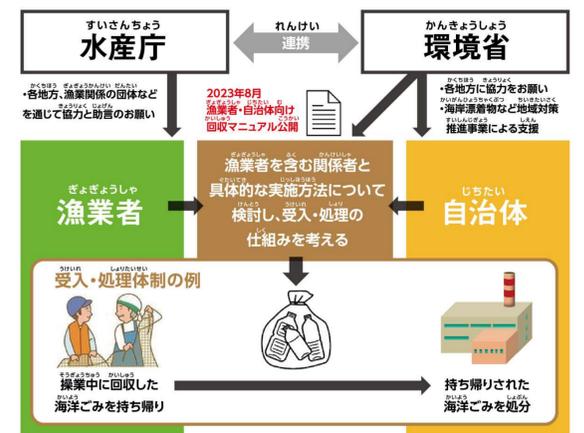
漁業者によるごみの回収事例

### 海洋ごみの回収事例

- ◎地域と漁業者が一緒に海底ごみを回収(漁業者、内陸を含む全市町、県が合同で回収・処理(香川県)、市と漁業者の合同による回収(広島県・尾道市))
- ◎ごみとして回収した発泡スチロール製の漁業用の浮きを小さく圧縮して処理しやすくする機械(圧縮減容機)の導入
- ◎漁港でのオイルフェンスを利用した漂流ごみの回収
- ◎漁業者が持ち帰った回収ごみの漁業協同組合による収集・保管・処分
- ◎漁業者による回収した海洋ごみの一部買い取り
- ◎ダイバーと協力しての海底・湖底の清掃

※出典: 環境総合研究推進費SII-10(東京海洋大学 東海名誉教授) / 「海洋ごみ発生抑制対策事例集」 令和3年6月 環境省

### 漂流ごみなどの回収・処理について(入網ごみ持ち帰り活動)



## ④ 漁網リサイクル

### 漁業者から海洋ごみを出さないよう、漁網リサイクルをスタート!

#### 漁網リサイクルの実現のために

「Re:ism Team Re:ism」を発足

使用済みのポリエステル漁網を回収してリサイクルを行う「Re:ism(リズム)プロジェクト」がスタート。化学品や合成繊維の企業などと協力して、ポリエステル製の漁網から物流のパレット、ユニフォームといった製品などの開発を手がけていきます。使用済み漁網を埋立地に捨てる課題などを解決するための一つのやり方として期待されています。

#### 漁網のリサイクル事例

- ◎ポリエステル製廃漁網のケミカル・マテリアルリサイクル (“AO Project 2”【木下製網株式会社】)
- ◎館浦漁網洗浄リサイクル設備の設置【館浦漁業協同組合】
- ◎漁網を再生ナイロン樹脂にリサイクルする工場の設置【北海道漁業協同組合連合会・株式会社鈴木商会】

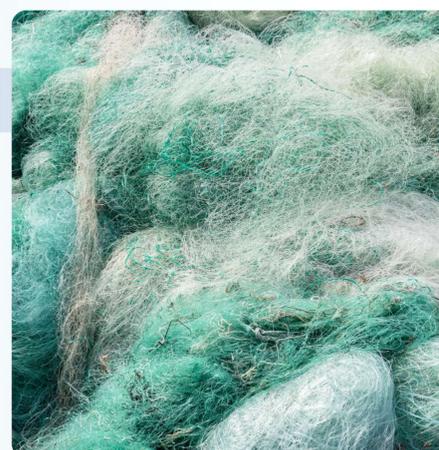


image photo